

おかやま子育て支援事業 子育てママのHAPPY CLUB "LaLa Okayama"

■担当部署 営業局広告本部広告部、同 広告編成部、同 営業企画部
■連絡先 営業局広告本部広告部 / 電話：086-803-8013

概要

岡山に住む妊婦、乳幼児（6歳以下）を持つパパ、ママを対象にしたウェブサイト中心の子育てクラブ「LaLa Okayama」を2012年4月にスタートさせました。主にウェブサイトを通じて、地域の子育て情報を発信しています。会員数は約4,300人（2014年3月現在）で、会員以外も閲覧できますが、プレゼントへの応募や投稿は会員専用です。会員には定期的にメルマガで旬な情報を提供するほか、SNSも活用して情報発信しています。

また、各協賛社とタイアップした子育て情報講座やワークショップなど、会員が楽しく交流できるイベント（会員限定のものもあり）をほぼ毎月実施しています。大規模なものでは、イオンモール倉敷で手作り雑貨の販売とワークショップ、子どものプレイコーナーなどで構成する「LaLa ママパーク」を開催しました。

小規模なものでは、主に会員の親睦を目的とした交流イベント「LaLa Café」を県内各地で開催しています。2013年度は、地元レジャー施設、流通、住宅、自動車ディーラー、保険会社など、幅広い業種から計25社の協賛を得ました。



「LaLa Okayama」のスタートを告知する全面広告
(山陽新聞 2012年4月1日付朝刊)

企画が生まれた背景や意図・ねらい

岡山県の出生数はこの四半世紀で25%以上減少しています。晩婚化、晩産化の傾向が続き、依然として少子化に歯止めがかかっていません。また、子育ての孤立、育児不安、虐待などの問題がクローズアップされ、「出産・子育て」にマイナスのイメージを持つ若い世代が増えています。そこで、楽しみながら子育てができる環境づくりでお母さん方を応援するために、乳幼児の親を対象にした「おかやま子育て支援事業」として立ち上げました。



「ママのためのOne Day Party」を告知する全5段広告（山陽新聞 2013年9月15日付朝刊）



会員限定イベント「LaLa Café」を告知する全5段広告（山陽新聞 2014年1月7日付朝刊）

反響

2013年の春と秋の2回、山陽新聞本社ビルで開催した「ママのためのOne Day Party」には、1,000人を超えるお母さん方が来場し、会員によるさまざまなワークショップ体験、ハンドメイド雑貨や協賛社ブースでの買い物を楽しみました。ウェブサイトでは、県内各地の会員ママから届く地域密着の子育て情報コーナーなどが人気です。また、随時実施している会員プレゼントには、毎回多くの応募があります。

ウェブサイト中心の子育て会員クラブ